

7割以上のママパパが悩む「おむつのサイズアウトロス問題」に寄り添う『ネピア Genki! おむつ無料交換便』を4月20日(木)より開始

子育て当事者*¹の7割以上がおむつのサイズアウトによるロス*²を経験

年間推計約2000万枚*³がサイズアウトにより余り、500万枚以上*⁴が破棄されている実態が調査で明らかに

赤ちゃん用紙おむつ「ネピア Genki!」で“赤ちゃんも、ママパパも、おむつストレスフリー”をめざす王子ネピア株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：森平高行）は、独自調査によりママパパの間でフードロスならぬ“おむつのサイズアウトロス”が悩みの種になっている状況が明らかになったことを受けて『おむつ無料交換便』の取組みを2023年4月20日(木)より開始いたします。

“おむつのサイズアウトロス問題”の実態についての調査では、子育て当事者の7割以上がサイズアウトにより未使用のおむつを余らせた（ロスした）経験があることが明らかになり、推計で年間2000万枚以上のおむつが余り、約500万枚が廃棄されている状況が判明しました。また、直近の物価高により「家計が困っている」と回答した子育て当事者は8割以上、またその内過半数は子育て関連の家計が増加したと回答するなど、おむつのロスが家計の負担としてより大きくなっている状況も判明しました。



*1 満3歳～4歳未満の子供を持つ子育て当事者のサイズアウトによるおむつのロス経験率

*2 おむつのサイズアウトロス：赤ちゃんの成長により、購入したおむつが小さくなってしまい、未使用のまま余ってしまうこと

*3 おむつ着用年齢の出生数×おむつロス経験率×おむつロスの平均回数×1回当たりのおむつロス枚数×おむつの廃棄率の0～3歳分の合計で試算（0～3歳の子ども1人当たり約5.8枚が余り）

*4 *3の数値×サイズアウトおむつの廃棄率で試算（0～3歳の子ども1人当たり約1.5枚の廃棄）

『おむつ無料交換便』の概要

※ 特設サイト：https://e-nepia.com/pages/index.php?page_url=genki_omutsu_koukanbin

サービス名：ネピア Genki! おむつ無料交換便

応募対象：ネピア Genki!の小さくなった“サイズアウトおむつ”が余っており、大きいサイズへの交換を希望される方
※ネピア Genki!以外のおむつは対象外となります。

応募期間：第1回：2023年4月20日（木）～5月20日（土）
第2回：2023年5月21日（日）～6月20日（火）
第3回：2023年6月21日（水）～7月20日（木）

応募件数：各回、先着1,000世帯 ※但し、各回につき1世帯1回までとさせていただきます。

応募方法：nepia 公式ファンサイト「イイネピア！」(<https://e-nepia.com>)内の応募フォームよりご応募ください。

- ・新サイズおむつのお渡し枚数の上限は、1世帯1パック迄とさせていただきます（上限枚数＝1パックに入っている枚数は、最終ページの商品一覧を参照ください）。
- ・ご希望がありましたら、1パック以上のサイズアウトおむつの引取りも承ります（1パック以上は引取のみになります。予め応募フォームにて「引取希望数量」を入力下さい）。
- ・応募後の交換便到着には3週間ほどお時間をいただきます。
- ・1回の訪問で、サイズアウトおむつの引取りと新サイズのお届けを行います（対面での交換になります）。
- ・Bigより大きいサイズは交換対象外となります。

『おむつ無料交換便』について


“赤ちゃんも、ママパパも、おむつストレスフリー”をめざす「ネピア Genki!」は、本来なら子供の成長の証であるサイズアウトのタイミングが、親の隠れたストレスになっていることに着目。中途半端に余ったおむつは、処分に困るなどママパパのストレスの原因になっている。その悩みに寄り添うために、サイズアウトしたGenki!のおむつを新サイズに交換する『おむつ無料交換便』を実施。すでに開封したGenki!も、無料で新しいサイズに交換します。赤ちゃんも、ママパパも、地球にも、おむつストレスフリーになることを願っています。

サイズアウトしたおむつを、 新サイズに無料で交換します。

サイズアウトで廃棄されるおむつは年間推定500万枚。
もったいないと思いながら捨ててしまったり、
小さくなったおむつを無理して使い切ったり、「おむつのサイズアウトロス問題」は
親にとって隠れたストレスになっているようです。

そこでネピアは、サイズアウトで余ってしまったGenki!をお引き取りして、
新サイズに無料で交換することにしました。

おうちに余ってしまったGenki!があったら、「おむつ無料交換便」に出しませんか。
サイズアウトのお悩みも、環境へのストレスもなくして、
思いのほか早く大きくなっていく子どもたちの成長を
ストレスフリーに喜べますように。



おむつ無料交換便 コンセプト動画

こどもの成長はとってもうれしいけれど、せっかく買ったおむつが使いなくなってしまうのは、隠れた負担に。そんな子育てのお悩みに寄り添うために生まれたサービス『おむつ無料交換便』を、分かりやすくご紹介します

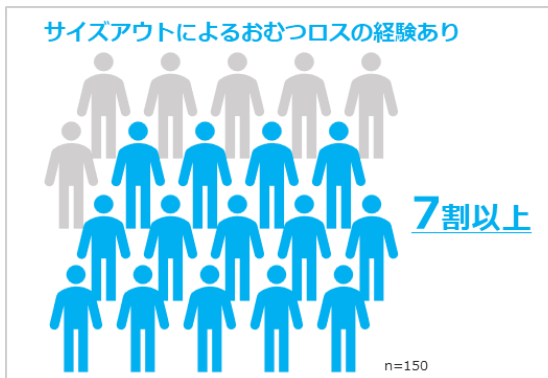


YouTube URL : https://www.youtube.com/watch?v=0JQ5_co_o7k

【子育て当事者「おむつのサイズアウトロス問題」についての調査を実施】

『おむつ無料交換便』の検討にあたり、「おむつのサイズアウトロス問題」の実態についての独自調査を実施。子育て当事者の7割以上が、サイズアウトによるおむつロスの経験があることが明らかに。

調査からの推計では、年間約2000万枚のおむつが未使用のまま余り、500万枚以上が廃棄されていることが判明しました。また、直近の物価高により「家計が困っている」と回答した子育て当事者は8割以上、そして、その内過半数は子育て関連の家計が増加したと回答するなど、ロスによる負担が重くなっている状況が判明しました。



- ◆子育て当事者の7割以上が、サイズアウトによっておむつを余らせてしまった経験あり。推計で年間約2000万枚のおむつが余り、500万枚以上が廃棄されている。
- ◆大多数(8割以上)の子育て当事者は物価高により「家計が困っている」と回答。その内、過半数は子育て関連の家計支出が増加(平均約9,000円)。ロスによる負担が重くなっている状況に。
- ◆子育て当事者全体の86.7%が『おむつ無料交換便』の利用を希望。物価高により家計が困っていると回答した子育て当事者の利用希望率は91.7%に。

◇調査概要 調査名：子育て当事者「おむつのサイズアウトロス」問題に関する調査 調査方法：インターネット調査
実施期間：2023年3月28日～2023年3月30日 調査対象：600名の男女

◆おむつのサイズアウトロス問題の実態

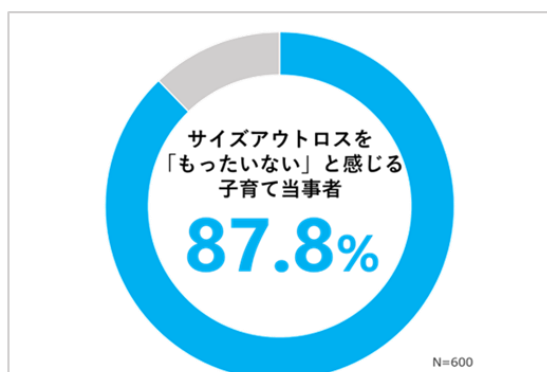
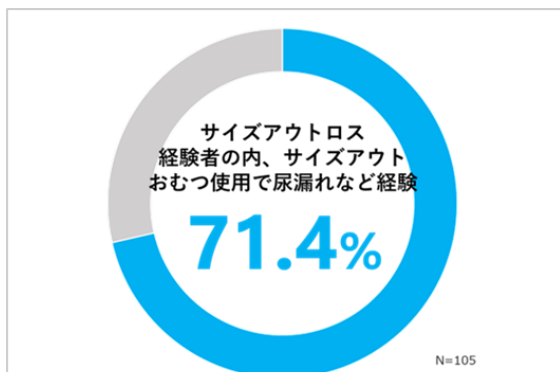
①子育て当事者の7割以上が、サイズアウトによっておむつを余らせてしまった経験がある。

満3歳～4歳未満の子を持つ子育て当事者の7割以上が、サイズアウトによって未使用のおむつを余らせた経験あり。

②その内、7割以上が“サイズが合っていないおむつを使って尿漏れした”などのトラブルを経験。

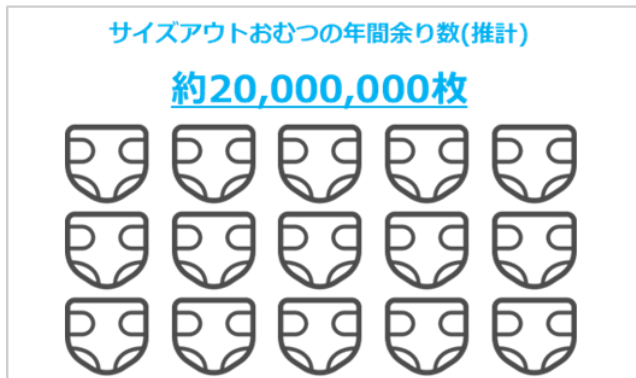
約9割が「もったいない」と感じている。

①の子育て当事者の内、71.4%が“サイズが合っていないおむつを使って尿漏れした”などトラブルを経験。また、子育て当事者全体の87.8%がサイズアウトにより未使用のおむつが余ってしまうことに対して「もったいないと感じる」と回答。「未使用でも開封済みだと、よほど仲の良い友達でないとあげられないので泣く泣く捨てた」「資源の無駄遣いをしてしまったと、罪悪感を感じた。またお金を捨てているようにも感じた。周りに同じ年頃の知り合いがいない為、あげることも出来なかった」といった声も集まりました。



③推計で年間約 2000 万枚のおむつが余り、500 万枚以上が廃棄されている状況が明らかに。

推計によると、おむつロスの年間累計枚数（0～3 歳分の合計）は約 2,000 万枚。また、500 万枚以上が廃棄されている状況が明らかに。



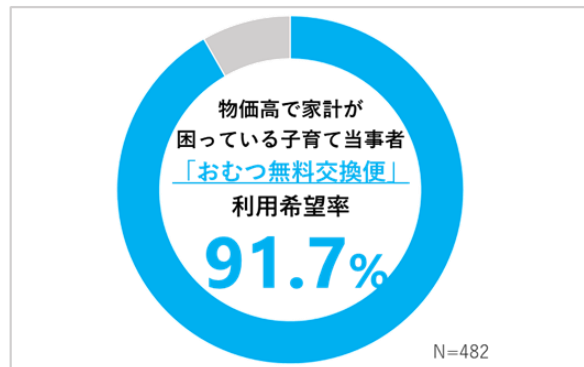
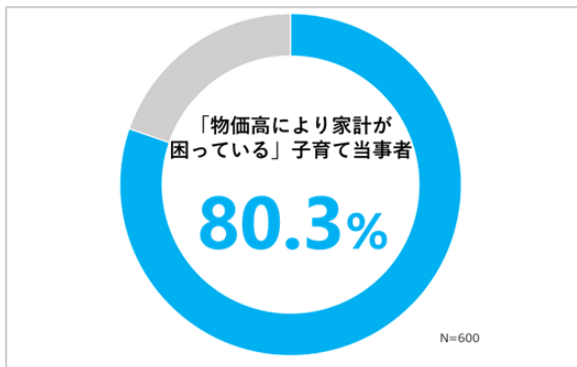
◆物価高と家計（子育て関連）の実態

①大多数（8 割以上）の子育て当事者は物価高により「家計が困っている」と回答。

その内、過半数は子育て関連の家計支出が増加(平均約 9,000 円)。ロスによる負担が重くなっている状況に。また「物価高で家計が困っている」と回答した子育て当事者の過半数（51.2%）は「子育て関連の家計支出が増加」と回答。

②物価高により「家計が困っている」子育て当事者の 9 割以上が『おむつ無料交換便』を利用したいと回答。

子育て当事者全体の 86.7%が「子供の成長によっておむつが小さくなり、余ってしまった未使用のおむつの無料交換サービス」利用を希望。物価高により家計が困っていると回答した子育て当事者の利用希望率は 91.7%に。



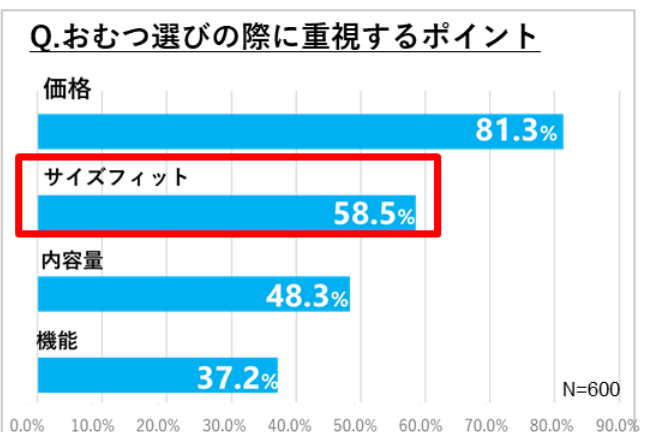
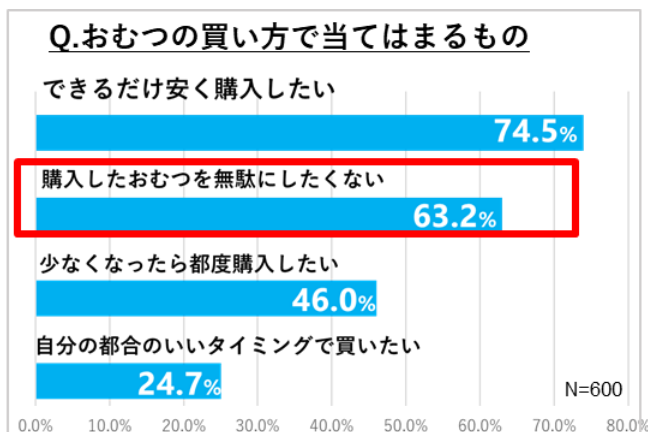
◆子育て当事者のおむつの購入実態

①おむつ購入に関する意識としては「おむつを無駄にしたくない」が「安く購入したい」に次いで多い回答に。

おむつ購入に関する意識として、全体の 63.2%の子育て当事者が「おむつを無駄にしたくない」と回答。

②おむつを買う際に重視する要素としては「サイズフィット」が「価格」に次いで重視されている。

おむつを選ぶ際に重視する要素としては全体の 58.5%の子育て当事者が「サイズフィット」と回答。



「おむつのサイズアウトロス」はどの家庭にも有る慢性的なストレス

◇「おむつのサイズアウトロス」についての調査を受けて

今回の「おむつのサイズアウトロス問題」はママパパにとって本当によくあることなので、「子育て当事者の7割以上が、サイズアウトによるおむつロスの経験」という調査結果は、驚きもあり、納得感もありました。

子どもの成長・発達には個人差があり、そもそも生まれたばかりの赤ちゃんでも大きな違いがあります。乳児期（生後1歳未満）は、特に成長の差も顕著です。おむつは赤ちゃんの必需品。なくなっていると大変困りますから、前もって多めに買いそろえておく家庭がほとんどでしょう。量販店で安売りしていれば、家計軽減のためと思ってつい買いだめすることもあると思います。しかし赤ちゃんは日々ぐんぐん成長していきます。「買っていったおむつがあつという間にサイズアウトしてしまった」ということは、どの家庭でも起こっているでしょう。

サイズアウトになったおむつがもったいないと思って、つけ続けさせるのは、赤ちゃんも窮屈ですし、尿漏れの原因にもなります。尿漏れやうんち漏れになってしまうと、さらにおむつ替えやお世話も大変です。おむつのサイズアウトによって、赤ちゃんにもママパパにもイライラが増えてしまうのはもったいないことです。結果、余ったおむつをどうしようかと悩みながら、もったいないけれど破棄してしまうという家庭も多いと思います。調査でも、約9割が「もったいない」と感じているという結果がありました。調査でも紹介されていた「未使用でも開封済みだと、よほど仲の良い友達でないとあげられないので泣く泣く捨てた」「資源の無駄遣いをしてしまったと、罪悪感を感じた。またお金を捨てているようにも感じた。周りに同じ年頃の知り合いがない為、あげることも出来なかった」という思いは、ママパパの多くが感じたことがあるのではないのでしょうか。2~3枚ならともかく、まだパックの半分も使っていないのにサイズアウトという経験を持っているママパパも少なくないでしょう。

また、年間に「推定500万枚以上のおむつが廃棄」という試算結果にも驚きました。子どもたちの未来のためにも、環境問題が叫ばれている中、この数字を重く受け止めなければならないでしょう。

さらに子育て家庭の8割以上が「物価高によって家計が困っている」と回答。その内の過半数が「子育て関連の家計支出が増加」していると回答し、それが平均約9,000円とのこと。「おむつのサイズアウトロス」分も子育て家庭の家計に、少なからず影響を及ぼしていると言っても過言ではないでしょう。

おむつの購入実感について、1位は「できるだけ安く購入したい」で2位が「購入したおむつを無駄にたくない」という結果になっていますが、これがなかなか両立しにくいのがママパパの悩みになっているのではないのでしょうか。おむつ選びの重視ポイントの1位は「価格」ですが、2位は「サイズフィット」。赤ちゃんに快適に過ごして欲しい、尿漏れなどがなく、お世話にストレスがかからないというのは、親の願いなのです。できるだけ安く購入したいから「多分このくらいは使うだろう」と予想して購入するけれど、結果子どもが成長しておむつがサイズアウトになってしまう。そうするとおむつを無駄にしてしまうことにつながる。「おむつを無駄にたくない」という思いと「サイズフィットのおむつで赤ちゃんを快適に過ごさせたい」という思いが裏腹な結果になり、小さなストレスやジレンマに陥ってしまう方も少なくないでしょう。

◇『おむつ無料交換便』について

「おむつ無料交換便」はサイズアウトおむつを新サイズに交換してくれるということで、子育て当事者の負担を減らしてくれるサービスだと思います。赤ちゃんを抱っこしてお店に余ったおむつを持っていくのも大変ですから、無駄にすることなく自宅で引き取ってもらえて、その上、新サイズに無料で交換できるのは有難いです。

子育てしていく中で、子どもの成長や笑顔に癒される反面、子どものお世話や対応にストレスを感じることも少なくありません。「おむつのサイズアウトロス」のような小さなストレスも重なっていくと大きなストレスになってしまいかねません。今回の「おむつ無料交換便」の取り組みは、親が感じているちょっとしたストレスやもやもやの気持ちを笑顔にしてくれる大きなチャレンジだと思います。ぜひ継続的に実施していただきたいと思っています。



《プロフィール》

高祖常子/こうそときこ

子育てアドバイザー/キャリアコンサルタント

保育士、幼稚園教諭2種、心理学検定1級ほか。Yahoo!ニュース公式コメンテーター。リクルートで編集に携わったのち、育児情報誌 miku 編集長に就任し14年間活躍。認定NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク理事ほか、国や行政の委員を歴任。著書は『感情的にならない子育て』（かんき出版）ほか。

<商品情報>

『ネピア やさしい Genki!』は、おむつにかかわるストレスフリーをかなえるために素材から機能・デザインにまでこだわった、ネピア品質の「ストレスフリーおむつ」です。今春、おむつの厚みを従来品比約「25%」削減*5した「極うす吸収体」を新採用。うすくてもおしっこをしっかりと吸収し、動きやすさと心地よさの両立を実現しました。

*5：おむつの厚みの自社測定値の従来品比（パンツタイプ4サイズの平均値）

ブランドサイト：<https://genki-project.jp/>

商品一覧

| 商品名 | ネピア やさしい Genki! テープ | | | ネピア やさしい Genki! パンツ | | | |
|--------|---------------------|-------|--------|---------------------|--------|---------|--------------|
| サイズ | 新生児用 | S サイズ | M サイズ | M サイズ | L サイズ | Big サイズ | Big より大きいサイズ |
| 商品画像 | | | | | | | |
| 適用体重 | お誕生～5kg | 4～8kg | 6～11kg | 6～12kg | 9～14kg | 12～22kg | 13～28kg |
| 入枚数 | 76枚 | 70枚 | 56枚 | 52枚 | 44枚 | 38枚 | 26枚 |
| 希望小売価格 | オープン価格 | | | | | | |

©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV

*代表品種であるジャンボパックのみ掲載

< 本件に関するお問い合わせ先 >

「ネピア Genki! おむつ無料交換便」事務局
 (受付時間:9:30～16:30、土・日・祝祭日・お盆期間を除く)
 フリーダイヤル:0120-112-116

< 商品に関するお問い合わせ先 >

王子ネピア株式会社 マーケティング本部 商品企画部
 TEL:03-3248-3167